

# 越谷市立大袋小学校

総合的な学習の時間

単元名「白梅地域活性課」第6学年



これまでの「地域」との関わりを、考えるための技法で分析したもの（ウェビング、ピラミッドチャート、Yチャート）



タブレットを活用し、自分たちの考えを整理する（対話的に、グループの考えをまとめる）

## 参会者アンケートから

研究会のあり方・全体的な感想

【授業について】

- 総合的な学習の時間（以下「総合」）に、とても時間をかけて授業準備をされていることや、教師の強い思いが感じられるすばらしい授業でした。
- 総合の授業は、進め方が難しく、苦手意識がありました。しかし、今日の授業を参観し、まずはチャレンジしてみようという気持ちになりました。また、スパイラル学習というが、小単元でまとめをし、新たな課題を見つけるなど、具体的なイメージがわいていなかったが、どのように児童からの意見を吸い上げていくのか、大変勉強になりました。
- 大変よく練られた教材でした。地域を教材として扱い、児童が主体的に生き生きと学ぶ姿を見ることで多くを学びました。地域に何度も関わることで児童の思いが変わってくるということを本校でも生かしてみたいと思いました。
- 本時では、タブレットをうまく活用し、整理分析がされていたと思います。ICTの活用について様々なアイデアを知ることができました。



大型テレビを活用し、これまでの活動を振り返る



学習のめあてに沿った教師の適切な言葉がけ

○地域をテーマとした子供たちにとって、魅力ある単元を構成、実践されているなと感じました。また、何度も地域に出かけるということは、綿密な指導計画のもとに実践されているのだと思います。先生の熱意と創意工夫、これまでの努力に感心させられました。貴重な授業を見せていただき、とても参考になりました。

【協議について】

○総合の授業に関して、知識があまりなかったのですが、グループの先生方と意見交換できたことで、授業の進め方や教材の扱いについて見えてきました。とても参考になりました。

○話し合いの論点をしぼることによって、建設的な意見交流になりました。他の先生方の意見が聞けたので、考えが深まりました。

○比較する、考えることの対象をどう見せ、どう教えていくのかを考えながら参加することができました。子供たちが実際に生活している社会を学習対象とし、ひとつの答えだけとは限らない総合ですが、多くを学び、教科を超えた学習ができるすてきな時間だと感じました。

○授業を展開するのに、これまで分からないことが一番多いのが、総合でした。今日、同じグループの先生方と話したり、他のグループの先生方のお話を聞いて、すぐにでも学校で実践したいと思いました。ありがとうございました。

○総合についての基礎についても学ぶことができました。また、先生方の鋭い視点での授業の意見を聞くことができ、考えが深まりました。どのような指導を行っていくべきか考え続けていきたいと思えます。

○グループ協議が、とても真剣で積極的な話し合いになりました。これも、よい授業を共有できた結果だと思います。ありがとうございました。



グループの考えを全員で共有する



次時へつなげる学びの振り返り



授業者を交えての協議



これまでの活動と、新たな活動への視点を板書  
(本時では、児童の思考の根拠となる)



意見を分類し見やすく整理した授業分析表